

平成30年度第1四半期報告

メディケア生命（社長 石原 拓己）の平成30年度第1四半期（4月1日～6月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 5 頁
4. 四半期損益計算書	…… 6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 9 頁
7. 特別勘定の状況	…… 9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	…… 9 頁

以 上

お問い合わせは、次にお願いたします。
メディケア生命保険株式会社 経営管理部
Tel:03-5621-3367

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成29年度末		平成30年度第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度 末比		前年度 末比
個 人 保 険	619	12,874	642	103.7	12,875	100.0
個人年金保険	0	2	0	110.0	3	114.1
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額については、年金支払開始後契約の責任準備金です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成29年度第1四半期累計期間				平成30年度第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加
個 人 保 険	37	1,045	1,045	—	29	78.2	313	30.0	313	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成29年度末	平成30年度	
		第1四半期 会計期間末	前年度 末比
個 人 保 険	33,530	34,583	103.1
個 人 年 金 保 険	13	14	106.8
合 計	33,544	34,598	103.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	26,318	27,336	103.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成29年度 第1四半期 累計期間	平成30年度	
		第1四半期 累計期間	前年 同期比
個 人 保 険	1,796	1,450	80.7
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	1,796	1,450	80.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,642	1,355	82.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患を事由とするものを含む）に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成29年度末		平成30年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	14,104	7.1	11,784	5.8
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	173,524	86.9	176,950	87.8
公 社 債	172,020	86.1	174,469	86.5
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	1,503	0.8	2,481	1.2
公 社 債	1,503	0.8	2,481	1.2
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	137	0.1	134	0.1
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	12,009	6.0	12,771	6.3
貸 倒 引 当 金	△ 2	△ 0.0	△ 1	△ 0.0
合 計	199,773	100.0	201,639	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	—	—	—	—

（注）不動産については建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	平成29年度末					平成30年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益	差益		帳簿価額	時 価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	63,347	74,787	11,439	11,513	△ 73	65,442	76,948	11,505	11,569	△ 64
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	104,065	110,176	6,111	6,255	△ 143	105,393	111,508	6,114	6,210	△ 95
公 社 債	102,565	108,673	6,108	6,251	△ 143	102,893	109,026	6,132	6,209	△ 76
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	1,500	1,503	3	3	—	2,500	2,481	△ 18	1	△ 19
公 社 債	1,500	1,503	3	3	—	2,500	2,481	△ 18	1	△ 19
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	167,412	184,964	17,551	17,768	△ 216	170,836	188,456	17,620	17,779	△ 159
公 社 債	165,912	183,460	17,547	17,764	△ 216	168,336	185,974	17,638	17,778	△ 140
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	1,500	1,503	3	3	—	2,500	2,481	△ 18	1	△ 19
公 社 債	1,500	1,503	3	3	—	2,500	2,481	△ 18	1	△ 19
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有していません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成29年度末 要約貸借対照表 (平成30年3月31日現在)	平成30年度 第1四半期会計期間末 (平成30年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		14,104	11,784
有 価 証 券		173,524	176,950
(うち 国 債)	(108,492)	(107,724)
(うち 地 方 債)	(2,023)	(2,024)
(うち 社 債)	(61,504)	(64,720)
(うち 外 国 証 券)	(1,503)	(2,481)
有 形 固 定 資 産		232	219
無 形 固 定 資 産		4,589	4,701
代 理 店 貸		2	1
再 保 険 貸		12	8
そ の 他 資 産		7,308	7,974
貸 倒 引 当 金		△ 2	△ 1
資 産 の 部 合 計		199,773	201,639
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		157,009	161,725
支 払 備 金		894	977
責 任 準 備 金		156,114	160,747
代 理 店 借		1,269	1,462
再 保 険 借		18	20
そ の 他 負 債		1,628	818
未 払 法 人 税 等		3	1
そ の 他 の 負 債		1,624	817
賞 与 引 当 金		59	20
退 職 給 付 引 当 金		43	45
価 格 変 動 準 備 金		112	118
繰 延 税 金 負 債		255	275
負 債 の 部 合 計		160,397	164,486
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		40,000	40,000
資 本 剰 余 金		40,000	40,000
資 本 準 備 金		40,000	40,000
利 益 剰 余 金		△ 45,025	△ 47,249
そ の 他 利 益 剰 余 金		△ 45,025	△ 47,249
繰 越 利 益 剰 余 金		△ 45,025	△ 47,249
株 主 資 本 合 計		34,974	32,750
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		4,400	4,402
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		4,400	4,402
純 資 産 の 部 合 計		39,375	37,153
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		199,773	201,639

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成29年度 第1四半期累計期間 〔平成29年 4月 1日から 平成29年 6月30日まで〕	平成30年度 第1四半期累計期間 〔平成30年 4月 1日から 平成30年 6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		7,159	8,941
保 険 料 等 収 入		6,675	8,415
（うち保険料）	（	6,671）	（ 8,408）
資 産 運 用 収 益		474	515
（うち利息及び配当金等収入）	（	474）	（ 514）
（うち有価証券売却益）	（	－）	（ 0）
そ の 他 経 常 収 益		9	9
経 常 費 用		9,994	11,869
保 険 金 等 支 払 金		1,454	1,735
（うち保険金）	（	137）	（ 82）
（うち年金）	（	0）	（ 6）
（うち給付金）	（	945）	（ 1,173）
（うち解約返戻金）	（	353）	（ 442）
（うちその他返戻金）	（	5）	（ 9）
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		3,666	4,716
支 払 備 金 繰 入 額		43	82
責 任 準 備 金 繰 入 額		3,622	4,633
資 産 運 用 費 用		0	1
（うち支払利息）	（	0）	（ 0）
事 業 費 用		4,205	4,658
そ の 他 経 常 費 用		668	757
経 常 損 失		2,835	2,927
特 別 損 失		6	6
固 定 資 産 等 処 分 損		1	1
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		4	5
税 引 前 四 半 期 純 損 失		2,841	2,934
法 人 税 及 び 住 民 税		△ 700	△ 728
法 人 税 等 調 整 額		668	19
法 人 税 等 合 計		△ 31	△ 709
四 半 期 純 損 失		2,809	2,224

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成30年度第1四半期会計期間末

1. 責任準備金の積立方法

責任準備金は保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については保険業法施行規則第69条第4項第4号の規定に基づく5年チルメル式により計算しております。

なお、上記の方法により計算された金額のほか、保険業法上の標準責任準備金積立に向け519百万円を計上しております。

2. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

当第1四半期会計期間末の発行済株式 普通株式 800,000株

なお、自己株式は保有しておりません。

(四半期損益計算書関係)

平成30年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失

1株当たり四半期純損失は、2,780円25銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成29年度 第1四半期累計期間	平成30年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△ 2,743	△ 2,885
キャピタル収益	0	0
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	0
金融派生商品収益	—	—
為替差益	0	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	—	1
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	1
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	0	△ 0
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△ 2,743	△ 2,886
臨時収益	—	1
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	1
その他臨時収益	—	—
臨時費用	91	42
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	91	42
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 91	△ 41
経常利益 A + B + C	△ 2,835	△ 2,927

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成29年度末	平成30年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	54,604	53,849
資本金等	34,974	32,750
価格変動準備金	112	118
危険準備金	1,757	1,799
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	5,500	5,503
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	12,258	13,678
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	3,422	3,465
保険リスク相当額 R_1	360	359
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,275	1,315
予定利率リスク相当額 R_2	17	17
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	2,834	2,858
経営管理リスク相当額 R_4	134	136
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,191.1%	3,107.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条及び第87条、並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はありません。